



「国際交流グループ IPA」

威尔あいち交流ネット参加グループ

もうなのか、まだなのか。グループ活動を開始して今年の9月で丸14年になる。

1998年に5回シリーズで開講された「国際交流理解講座」修了後、担当職員の方の勧めで講座参加者有志によりとりあえず設立したグループは、およそ崇高な理念とか強い志といったものとは無縁の、今風に言えば「ゆるキャラ」系ムードで、しかし、集まったメンバーは快活で、万事ものごとの良い面をとらえて楽しもうとする明るい前向きな人が多く、それはいわゆるグループの「気質」となって、幾度かのメンバーの入れ替わりを経て14年たった今もいつも活動の根底に流れている。

会員数の減少、男女の人数比、イベント開催時の人集め、活動内容のマンネリ化…等、ある程度長く続いている生涯学習グループならおそらく皆抱えているであろう「課題点」はIPAにももちろん言えることだ。ただ、恥ずかしながらあまり深刻には考えて来ず、これもポジティブに言えば、あるがままに受け入れて、身の丈にあった規模で、また自然体で、結果会は存続して活動を続けている。

自己探求の一方、仰ぎ見れば宇宙にきらめく星のように、各々の関心や視点で活動する本当にたくさんのグループがある。活動方式はセミ・オープン IPAだが視野はいつも広く持っていたい。世界のだれかとつながって体験を分かち合い、そしてそれがほんの少しでもだれかの役に立ったなら、それに勝る喜びはない。



国際交流グループ IPA
K・T

- *さわらび会
- *メンズリブ名古屋
- *ア・コール
- *女性学'98の会
- *IPA
- *メディアの会かたつむり
- *ウィル10
- *A・B・C・Net
- *C・C・C
- *グループ・キートス
- *クラリネット'99
- *2000女性学の会
- *ウィル2000
- *I. W. L
- *ウィル・ミニ・ボックス
- *めだかつこ
- *ウィルLove
- *ウィルDo2002
- *平成いちご会
- *きらら2005
- *サーティネット '05
- *ベリーズ18
- *Step07
- *トライアングル '08
- *まちづくりファシリテーター勉強会
- *Fem.'09
- *Amelie'10
- *なでしこAICHI

威尔あいち交流ネットとは…

威尔あいちセミナー等の受講修了生による自主活動グループで組織された団体です。

男女共同参画社会づくりについて

1 男女共同参画社会づくりとは

○意思決定の場に女性も男性も参加して社会づくりをしていくこと。

「男女共同参画社会をつくるとは — 女性にとっても、男性にとっても生きやすい社会をつくること。（第3次男女共同参画基本計画策定に当たっての基本的な考え方（答申））」

2 男女共同参画の実現により目指すべき社会

(1) 固定的性別役割分担意識をなくした男女平等の社会

(2) 男女の人権が尊重され、尊厳を持って個人が生きることのできる社会

(3) 男女が個性と能力を発揮することによる、多様性に富んだ活力ある社会

(4) 男女共同参画に関して、国際的な評価を得られる社会

（第3次男女共同参画基本計画策定に当たっての基本的な考え方（答申））

3 男女共同参画をめぐる愛知県の動き

昭和51年（1976）「青少年婦人室」を設置

「愛知県婦人問題懇話会」開催（以降平成13年（2001）まで毎年開催）

平成元年（1986）「あいち女性プラン」策定

5年（1993）「青少年婦人室」から「青少年女性室」へ名称変更

「審議会委員への女性の登用推進要綱」制定

6年（1994）「県女性地域実践活動交流協議会」結成

8年（1996）「愛知県女性総合センター」開館

9年（1997）「あいち男女共同参画プラン2000プラン」策定

12年（2000）「青少年女性室」から「男女共同参画室」へ名称変更

13年（2001）「あいち男女共同参画プラン21」策定

14年（2002）「愛知県男女共同参画推進条例」施行

「愛知県男女共同参画審議会」発足

17年（2005）「配偶者からの暴力防止及び被害者支援基本計画」策定

18年（2006）「あいち男女共同参画プラン21」改定

23年（2011）「あいち男女共同参画プラン2011－2015」策定

4 世界の中の日本

○2010年「人間開発指数」（国連開発計画） 169か国中11位

※人間開発の達成度

○2010年「ジェンダー・ギャップ指数」（世界経済フォーラム） 134か国中94位

※各国間の男女間の格差を数値化しランク付けしたもの。

5/31 男女共同参画室長 牛嶋氏の講義より抜粋

[編集後記]

梅雨入になり、体調もすぐれないこともあるかと思います。

行事が目白押しですが、皆で協力してがんばっていきましょう。S.I

編集発行：ウィルあいち交流ネット

編集協力：（公財）あいち男女共同参画財団

企画協働課協働担当